

船舶事故等調査報告書

平成23年10月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011門第80号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成23年4月4日 07時30分ごろ	
発生場所	山口県山陽小野田市小野田港 小野田港防波堤灯台から真方位154°130m付近 (概位 北緯33°58.3′ 東経131°09.9′)	
事故等調査の経過	平成23年6月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 <sup>かいうん</sup> 海運丸、199トン	
船舶番号、船舶所有者等	132667、海運船舶有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船尾船底部に擦過傷、プロペラに曲損及び欠損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか2人が乗り組み、船首約2.4m、船尾約3.6mの喫水で小野田港に入航中、港口である南防波堤と北防波堤の間を通過する際、港内が狭かったので大幅に減速したところ、西寄りの約10m/sの風及び波高約2mの波を左舷後方から受けて南防波堤の方向に圧流され、平成23年4月4日07時30分ごろ、船底に衝撃を感じた。</p> <p>本船は、船体、機関等に異常がなかったので通常の航海を続けた。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 西、風力 6、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の末期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり なし あり</p> <p>本船は、小野田港に入航中、港内が狭かったので、港口付近で減速したところ、西寄りの風を左舷後方から受けて南防波堤の方向に圧流されたことから、南防波堤先端の消波ブロックに乗り揚げたものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、小野田港に入航中、港口付近で減速したところ、西寄りの風及び波を左舷後方から受けて南防波堤の方向に圧流されたため、南防波堤先端の消波ブロックに乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。</p>	